



浅野会長挨拶

2022-2023



国際ロータリー 第2800地区

長井ロータリークラブ

Weekly
report

クラブ概要

第2800地区ガバナー 佐藤 孝子
第6グループガバナー補佐 芳賀 康雄
長井ロータリークラブ会長 浅野 敏明
幹事 梅津 喜博
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
例会場 タスパークホテル
Tel.0238-88-1833
事務局 長井商工会議所内
Tel.0238-83-2047
URL: <http://www.nagai-rc.jp/>
E-mail: info@nagai-rc.jp
会報委員会 高内政勝 土屋茂樹
河井 智寛



会長の時間 (挨拶・報告)

本日は「米山梅吉」の足跡として、4回目となります。

米山梅吉が欧米から帰国し、立派な調査報告書を作成した後、1900年(明治33年)5月に32歳で大阪支店の支店長代理を振出しに、1902年(明治35年)34歳には大津支店長になり、1903年(明治36年)35歳には東京深川支店長~横浜支店長へと昇進を重ねています。

明治36年頃の三井銀行の支店は13店舗(大阪・京都・神戸・名古屋・横浜・広島・和歌山・四日市・門司・長崎・小樽・大津・深川)で、少店舗主義によって他の銀行より少ない店舗でも「のれん」の強さで他の銀行を勝っていました。

米山が支店長職修行の場として、大津と深川からスタートし、1904年(明治37年)の36歳には貿易の拠点として新興著しい横浜支店長となっています。この横浜支店長は丸2年でしたが、この間に日露戦争の戦勝があり、戦後ブームに沸いた時でしたので、三井物産や外人商社と活発な取引があったと思われます。

銀行業に要求されることはその時々を経済・金融情勢に対応した、適切な必要支払準備率を判断して、できるだけ収益の上がるような運営とすることから、米山は「コール・ローン」(資金に余裕のある金融機関が一時的に他の金融機関に貸金をする)を提唱しました。米山の努力により、信用力のある銀行相互間で資金の融通をし合うことにより、業界全体として支払準備の安定化に役立つこの仕組みが、ようやく一般にも理解されるようになりました。

銀行の支店長としての仕事ぶりを伝える「米山梅吉話」として、ある時、500円の預金払い出しのお客に、出納係も接客係も両方とも見過ごして、千円を支払うという過払いをしてしまいました。帰宅後にそのことに気付いたお客から、500円を返却するとの申出がありましたが、米山支店長は「私どもの銀行には現金での間違いはございません」と言ってお客にお引き取りいただきました。米山はこの不足分を私費で負担したと言われています。この頃の

500円は、サラリーマンの一年分の俸給に相当するような大変な額です。米山はこれによって、銀行員にとって現金はそのくらいの覚悟で取り扱うものだということを示したとのこと。(現在は支店長といえども、出納の過不足を勝手に補填することは禁じられています。)

本日は以上にさせていただき、続きは次回にさせていただきます。



イマジン
ロータリー

2022-2023



国際ロータリー 第2800地区
長井ロータリークラブ

Weekly
report

クラブ概要

第2800地区ガバナー 佐藤 孝子
第6グループガバナー補佐 芳賀 康雄
長井ロータリークラブ会長 浅野 敏明
幹事 梅津 喜博
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
例会場 タスパークホテル
Tel0238-88-1833
事務局 長井商工会議所内
Tel0238-83-2047
URL: <http://www.nagai-rc.jp/>
E-mail: info@nagai-rc.jp
会報委員会 高内政勝 土屋茂樹
河井 智寛



さて、令和4年5月に長井市が「SDGs 未来都市」に選定されました。「SDGs 未来都市」とは、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みを内閣府が公募し、優れた提案が「自治体 SDGs モデル事業」として選ばれ、その事業実施に向け補助金で支援される制度です。自治体 SDGs モデル事業については、資料2をご覧ください。

国は当初目標として、2021年度まで124の「SDGs 未来都市」を選定したうえ、40の「自治体 SDGs モデル事業」を選定し、補助金で自治体の取組みを支援する制度設計で、全国の地方創生のモデルとするものです。「SDGs 未来都市」は2022年度までに全国で154自治体を選定されています。県内では、飯豊町が2018年度、鶴岡市が2020年度、米沢市が2021年度、の3市町がそれぞれ選定されています。2022年度に県内では唯一長井市が4自治体目で、全国では30自治体を選定されました。

「自治体 SDGs モデル事業」の提案は令和4年2月に行い、長井市におけるSDGsの取組みとして経済・社会・環境の三側面における新しい価値の創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが認められ、選定になりました。

2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的な取組みの提案では、

1) 多様な職種の創出及び未来技術を活用した多様な働き方の確立として、産業振興交流拠点施設「タス」の再整備による新産業の創出と産業構造の変革に寄与します。

2) デジタル技術を活かしたスマートシティの実装として、

次世代の移動サービス Maas（鉄道、市民バス、デマンド交通やタクシーなどの交通機関をITの活用で、最適経路、所要時間や料金などを即時に知ることができ、支払もスマホなどでまとめてできるサービス）やスマートストア、ながいコインの導入等を実施します。

3) 新しい循環型地域づくり事業による環境負荷の低減として、

事業性のあるバイオガス発電施設の建設など、新しい環境のあり方として、経済面、社会面、環境面で期待できる効果や環境型地域づくり事業を実施します。

今後 ①「長井市 SDGs 未来都市」計画の策定

②具体的施策の方向性の決定

③地域脱炭素移行・再エネ推進交付金の申請



イマジン
ロータリー

2022-2023

等を行う計画で、特にカーボンニュートラルの取組みや再生可能エネルギー事業として、バイオガス発電施設整備に取り組む計画としています。

本日のゲスト卓話は、長井市産業参事の「赤間茂樹」氏であります。

赤間茂樹氏は、昭和61年度に市役所に採用され、これまで企画や観光畑を長く担当し、行政の主要な業務に携わってきました。本日は本市の「産業振興」をテーマにお話しされるようですので、楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

浅野 敏明 会長

10月25日例会 資料1



国際ロータリー 第2800地区
長井ロータリークラブ

Weekly
report

米山梅吉の足跡その4	西・和暦	主な出来事
・ 帰国後「欧米銀行業務取調報告書」作成 ・ 三井銀行大阪支店長代理として本店から転勤(32歳)	1900年 (M33年)	・ 第2回夏季オリンピックパリ大会開催、パリ万国博覧会開幕 ・ 北清事変起こる ・ 未成年者喫煙禁止法公布 ・ 日本女子大学開校(女子大学初)
・ 5月長男「藤一郎」誕生(33歳)	1901年 (M34年)	・ 第1回ノーベル賞授賞式 ・ 八甲田雪中行軍遭難事件
・ 7月大阪支店長となる(34歳)	1902年 (M35年)	・ 日英同盟締結 ・ 第7回衆議院議員総選挙 ・ 早稲田大学開校(旧東京専門学校)
・ 10月東京深川支店長となる(35歳)	1903年 (M36年)	・ 神戸ゴルフ倶楽部開業(日本初のゴルフ場) ・ 初の常設映画館開館(浅草6区) ・ ライト兄弟が初の有人動力飛行に成功
・ 12月横浜支店長となる(36歳)	1904年 (M37年)	・ 日露戦争開戦 ・ 第3回夏季オリンピックセントルイス大会開幕
	1905年 (M38年)	・ ボール・ハリス シカゴロータリークラブ創設 ・ 日露戦争終結(ポーツダム条約締結) ・ 奥羽本線全線開通

つづく

クラブ概要

第2800地区ガバナー 佐藤 孝子
第6グループガバナー補佐 芳賀 康雄
長井ロータリークラブ会長 浅野 敏明
幹事 梅津 喜博
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
例会場 タスパークホテル
TEL0238-88-1833
事務局 長井商工会議所内
TEL0238-83-2047
URL: <http://www.nagai-rc.jp/>
E-mail: info@nagai-rc.jp
会報委員会 高内政勝 土屋茂樹
河井 智寛



資料2

SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業について

○中長期を見通した持続可能なまちづくりに向けて、地方創生に資する、地方公共団体によるSDGsの取組みをさらに推進していくためには、**モデルとなる先進事例の創出と、普及展開**が必要。

○我が国の「SDGsモデル」の構築に向け、地方公共団体によるSDGsの達成に向けた優れた取組を提案する都市を「SDGs未来都市」として選定。また、特に先進的な取組を「自治体SDGsモデル事業」として選定し、補助金による支援を行う。⇒2021年度までの4年間で「SDGs未来都市」124都市、「自治体SDGsモデル事業」40事業を選定。

○地方公共団体の取組を支援するとともに、**成功事例の普及展開**を行い、全国の地方創生の深化につなげる。

SDGs未来都市

選定趣旨

SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面の統合的取組により相乗効果、新しい価値の創出を通して、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域を選定

2021年度からは、脱炭素化に関する取組を選定時の加点要素として追加

地方創生推進交付金の、申請事業数上限の枠外として、1事業追加可能

自治体SDGsモデル事業 (10件)

SDGs未来都市に選定された都市のうち、多様なステークホルダーとの連携を通じ、地域における自律的価値の形成が見込める、特に先進的な事業

2022年度

補助金 総額 2.5億円 上限2,500万円/都市 × 10件

補助区分	対象経費	補助金額・補助率
全体マネジメント・普及啓発等経費	計画策定、事業実施体制の構築、普及啓発活動 など	1,500万円【定額】
事業実施経費	外注費(工事請負、システム開発等)、委託料 など	1,000万円【補助率1/2】

自治体SDGs推進関係省庁タスクフォースによる省庁横断的な支援(計画策定・事業実施等)

自治体SDGs推進評価・調査検討会による継続的な助言、支援

成功事例の普及展開

持続可能なまちづくり

幹事報告

各種報告

- ・ロータリー財団セミナーが10月29日鶴岡にて開催されます。横澤寿彦会員及び私において出席する予定です。
- ・ローターアクトとの交流会が予定されております。伊藤克也会員において出席する予定です。
- ・11月8日理事会を開催致します。理事の方々はご出席をお願いします。

梅津 喜博 幹事

この度、遠藤伴明会員が、ポールハリスフェロー表彰を受賞されました。おめでとうございます。



2022-2023



国際ロータリー 第2800地区

長井ロータリークラブ

Weekly report

クラブ概要

第2800地区ガバナー 佐藤 孝子
第6グループガバナー補佐 芳賀 康雄
長井ロータリークラブ会長 浅野 敏明
幹事 梅津 喜博
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
例会場 タスパークホテル
Tel.0238-88-1833
事務局 長井商工会議所内
Tel.0238-83-2047
URL: <http://www.nagai-rc.jp/>
E-mail: info@nagai-rc.jp
会報委員会 高内政勝 土屋茂樹
河井 智寛



青少年奉仕・国際奉仕委員会

10月22日 寒河江市 地区大会にあわせて行われる青少年交流会の準備に参加してきました。南陽市えくぼプラザ ローターアクトのパネルディスカッションが行われる予定です。参加後、追ってご報告差し上げたいと思います。

伊藤 克也 委員長

(国際ロータリー第2800地区青少年委員会)

出席委員会

○10月在籍年数表彰です。

- ・横澤寿彦会員 (21年)
- ・遠藤伴明会員 (15年)
- ・齋藤圭央会員 (12年)
- ・村田 剛会員 (7年)
- ・梅津喜博会員 (4年)

大道寺 信 委員長



※浅野会長と表彰されたみなさま

ロータリー財団・米山記念奨学会委員会

- ・今月は米山月間、来月は財団特別月間です。ガバナー賞受賞のためにも、社会奉仕を続けていきましょう。
- ・米山奨学金月間に寄せて
(浅野会長・横澤寿彦会員 5000円)
- ・ロータリー財団寄付
(横澤寿彦会員 5000円)

横澤 寿彦 委員長

ニコニコBOX

- ・ゲストを歓迎して (浅野敏明会長以下5名の方々より)

梅津幹事代理





赤間さま卓話

ゲスト卓話

2022-2023



国際ローター 第2800地区

長井ロータリークラブ

Weekly report

クラブ概要

第2800地区ガバナー 佐藤 孝子
第6グループガバナー補佐 芳賀 康雄
長井ロータリークラブ会長 浅野 敏明
幹事 梅津 喜博
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
例会場 タスパークホテル
Tel0238-88-1833
事務局 長井商工会議所内
Tel0238-83-2047
URL: <http://www.nagai-rc.jp/>
E-mail: info@nagai-rc.jp
会報委員会 高内政勝 土屋茂樹
河井 智寛



ゲスト卓話 長井市産業参事 赤間 茂樹 氏

テーマ:【長井市のまちづくり】

1. 長井市のまちづくりの方向性を、第5次総合計画及び第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略にて市民の方々にお示しました。その概要は、人口減少の観点からまちの機能を維持する観点から、子育て世代の支援、デジタル技術を用いた人手のかかりにくい社会活動の維持などを推し進めております。
2. 5年毎に行われる国勢調査によれば、4%から5%ずつ人口が減少しています。4%から5%との減少率は、近隣地と比較すれば大きな数字ではありませんが、この減少率を少ない数字にする目標を定めています。
3. コンパクトシティとネットワークについて、長井市には、西根、平野、到芳、伊佐沢、豊田という5地区がありますが、地理的に中心街と円上にとりまくように衛星状に配置されています。この衛星状の配置状況はネットワーク構築に適していると考えられます。それぞれの5地区に、それぞれの自治をお願いするようなネットワークを構築してきました。
4. 長井市中心部に所在する商店の空洞化が進んでいます。中心市街地活性化計画を定め、国からの交付金もいただきながら中心部の商店の中興を図っていきたいと思います。
5. 外貨獲得のために観光振興を推進しています。道の駅を他の市町村のような郊外ではなく、市街地の主要道路沿いに建設しました。これは、市の玄関口としての機能を持たせるためです。アルカディア観光局がソフト面を担ってもらいました。
6. 今泉地区産業団地予定地について。新潟まで通じる高規格道路のインター付近に産業団地を建設する予定です。予定地の土地は田ですが、1反歩あたり13俵とれそうな優良な田なので惜しくはありますが、高規格道路のインター付近は交通の便がいため、建設予定地とすることになっております。
現在は各ステークホルダーからの同意をいただく段階です。来年度以降、国土交通省の補助事業として諸々すすめていく予定です。



